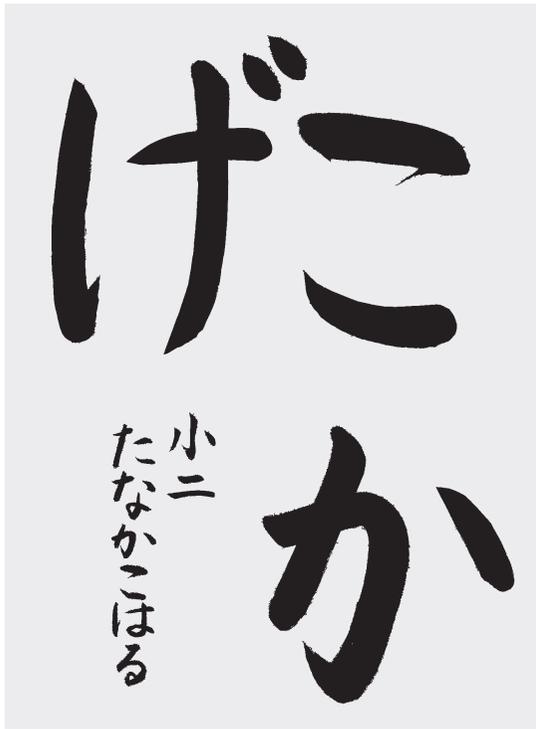


〔8月5日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本

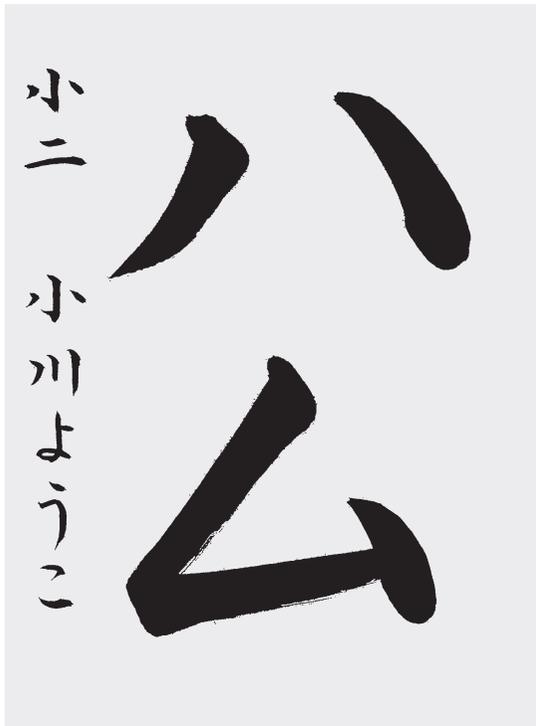


山崎掃雪先生

幼・小学1年参考手本



広瀬舟雲先生



東福青篁先生



橋本玉扇先生

〔8月5日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年参考手本



田中扇溪先生

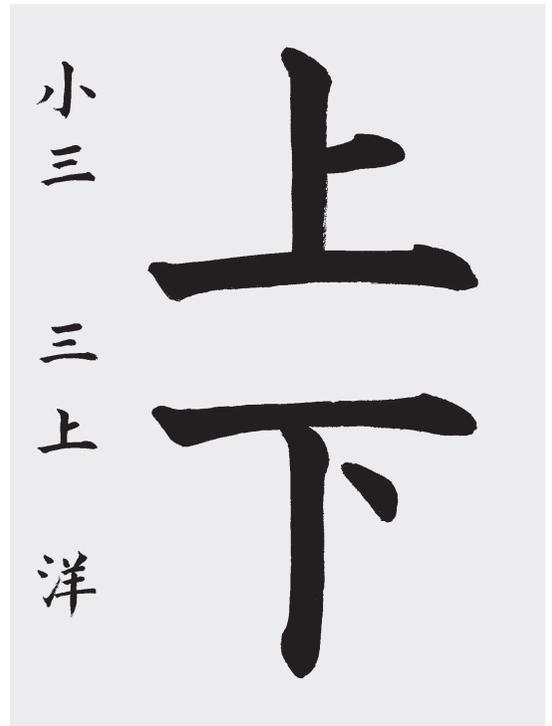
小学3年参考手本



大平邑峰先生



工藤永翠先生



坂本素雪先生

〔8月5日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年参考手本



名越蒼竹先生

小学5年参考手本



小浜大明先生



辻元大雲先生



大町青蓮先生

〔8月5日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

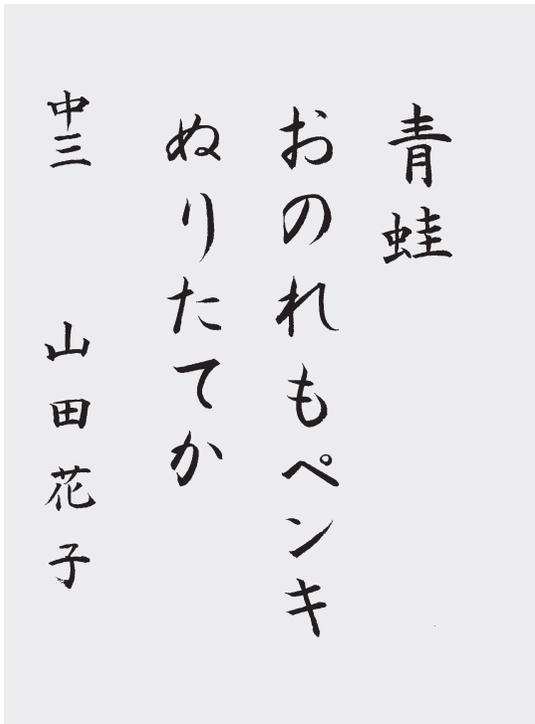
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



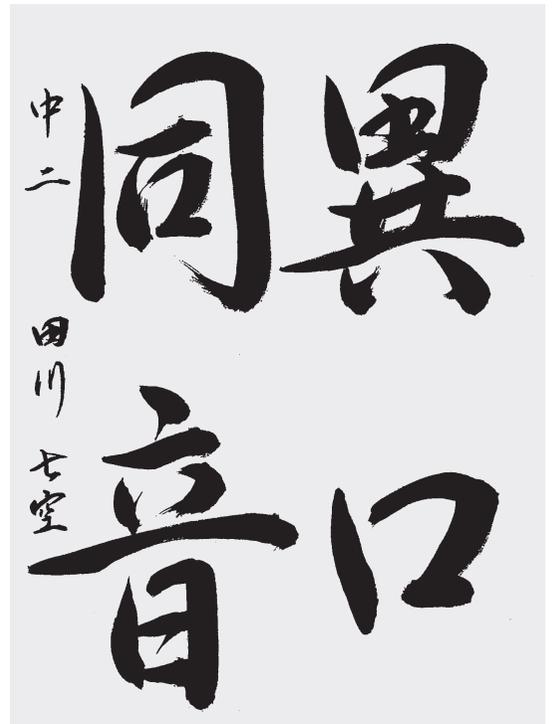
種谷萬城先生



前田龍雲先生



小竹石雲先生



尾形澄神先生

毛筆参考手本解説(1)

活字と手書き文字の違いに気をつけて書きましよう。
ゴシック体(ゴ)・明朝体(明)・教科書体(教)

1年



ろ(ゴ)ろ(明)ろ(教)
呂(げん)ろ(ろ)

ろ(ゴ)ろ(明)ろ(教)

3年



青(ゴ) 青(明) 青(教)
青(げん) 青(ろ)

一十 青 青 青
《ひつじゅん》
横画は等間隔に

《許容》
はなす
月(ぼく) 払う

4年



節水(明) 節水(ゴ) 節水(教)
節(げん) 水(ろ)

折れてから
内側に向かう

《許容》
はなす
止め

5年

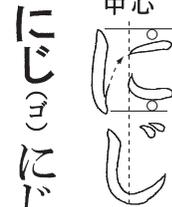


思い(明) 思い(教)
思(げん) 田(ろ)

《許容》
はなす

の左右の縦部は
内側に向ける
の1・二画目を
一対で最大幅に

2年

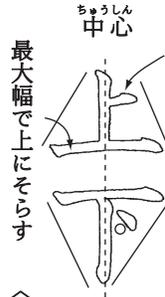


にじ(ゴ) にじ(明) にじ(教)
仁(げん) に(ろ)



か(げん) 己(ろ) 加(ろ) 計(ろ) 計(ろ) 計(ろ)
加(げん) 加(ろ) 計(ろ) 計(ろ) 計(ろ)

こかげ(ゴ) こかげ(明) こかげ(教)

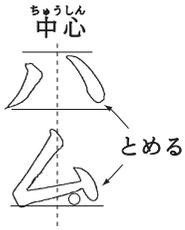


《許容》
はなす
一ト下
一ト上
《ひつじゅん》
最大幅で上にそらす
やや右上がりに



二画目は中心線
で浅く接する

《許容》
はなす
下



ハム(ゴ) ハム(明) ハム(教)

《許容》
はなす
ハム

上下(明) 上下(教)

《許容》
はなす
下



美しい(明) 美しい(ゴ) 美しい(教)
美(げん) 止め
「大」の一画目を
最大幅に

等間隔
羊の横画は同じ長さ
で等間隔に

《許容》
はなす
美しい(明) 美しい(ゴ) 美しい(教)



海底(明) 海底(教)
底(げん) 海(ろ)

《許容》
はなす
方向



《筆順》
底(げん) 海(ろ)

海底(明) 海底(教)

道路

〔筆順〕

一 首
二 道
三 路

〔許容〕
はなす
止め

「右はらいが」
中の部分より右に出る

一度右に上げて
から筆を運ぶ

〔最大幅に〕

〔筆順〕

の大空の旅

〔字源〕

乃乃乃の

大空の旅

大空の旅

大空の旅

〔許容〕
曲直
方向
止め

止め
払い

湖畔

部分の組み合わせでできた漢字は
部分どうしの位置や大きさの関係を
意識して書くとき字形が整う。

やさしい行書

異音口

点の変化

折れから
直接連続

点の変化

波打
際

点画が直接つ
ながる

筆脈が実線
になる

行書には楷書に近いものから速く
書くためにより簡略化されたもの
までさまざまな書き方がある。

し
し



小筆の持ち方

えんぴつよりも
立てて持つ。

青蛙
おのれもペンキ
ぬりたてか

〔作者〕

芥川龍之介

〔季語〕

青蛙(夏)

〔現代語訳〕

テカテカに光った青がえる
が一匹います
まるでペンキを塗ったばか
りのようでした
そういうえば自分もこのカエ
ルと同じでペンキ塗りたて
のような
上辺だけで中身の無い人間
なのです

ひらがなの字源

(369)

源字	字形
か	加 か か か
て	天 て て て
た	太 た た た
り	利 り り り
ぬ	奴 ぬ ぬ ぬ
も	毛 も も も
れ	礼 れ れ れ
の	乃 の の の
お	於 お お お

※源字については、異字体から変遷したものに*印を付して()にその字体を記した。
※字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

「国語科書写の理論と実践」
全国大学書写書道教育学会編より転載

〔8月5日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年

小学5年

支部名			
段・級			
学年	六		
名前	金田百合		
	ト	を	ふ
	ラ	久	る
	ン	し	さ
	プ	ぶ	と
	を	り	の
	し	に	友
	ま	訪	人
	し	問	の
	た	し	家
	。	、	

支部名			
段・級			
学年	五		
名前	川元実来		
	心	足	友
	が	感	人
	伝	や	と
	わ	来	や
	っ	年	り
	て	へ	と
	き	期	げ
	ま	待	た
	す	す	満
	。	る	

「ふるやと」
筆順に注意して字形を整えましょう。

中心
家は右にふくらませてはねる

「訪」
「言言言」
横が出る
下が出る

「問」
「はね」
「筆順」
「とめ」

「満足感」
文字の外形を見て、形を整えましょう。

「伝」
「折れ」で「はらう」

「感」
「筆順」
「咸」
「十」
「心」

「満」
「許容」
「長短」
「筆順」
「入る方向」

〔8月5日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中学生（行書）

中学生（楷書）

※書写用具は、えんぴつ、フェルトペン、ボールペン、筆ペンは不可。

支部名				
段・級				
学年	中一			
名前	村山理花子			

岬の果ての断崖にそびえ、
海に向かって導くように光を
放つ灯台にロマンを感じます。

支部名				
段・級				
学年	中一			
名前	村山理花子			

岬の果ての断崖にそびえ、
海に向かって導くように光を
放つ灯台にロマンを感じます。

感	ノ
感	后
感	后心

・行書のワンポイントアドバイス
小学校で習った筆順とは別な筆順もある漢字の一例として「感」の書き方を次に示しました。「盛」も同様です。

『灯台』
漢字、ひらがな、カタカナをつりあいよく書きましょう。

中心
岬の果ての断崖に

左右の払いを二対で幅広く
〈筆順に注意〉
罫 旦 甲 果 果

道 導 導 導
（教）（明）（寸）

これからの作品締切日と課題

令和4年9月号～5年2月号までの作品締切日と毛筆課題

中学生 (全学年共通)		小6	小5	小4	小3	小2	幼・小1	締切日	
平安の 三筆	遣唐使	美術	馬車	平行	月見	やさい	ま	9月7日	9月
くさの はな	無我夢中	くりの実	読む	虫のこえ	光る	おんぷ	ふえ	10月5日	10月
秋の夜長	競技	庭園	青空	考える	水玉	このは	ら	11月7日	11月
ぐも	一步千金	気配り	里の秋	風力	ランプ	もみじ	きく	12月5日	12月
お持て 成し	縮図	街角	ちぎれ雲	葉	点	あかり	ひ	1月9日	1月
あきの くれ	漢和辞典	現代の書	星の光	赤い実	火山	おやつ	そら	2月6日	2月
字源を 知る	温暖化	ブランド	冬山の朝	詩人	マウス	まほう	お		
しぐれ かな	風力発電	誠実	理想	もみの木	森	ひなた	かぶ		
生まれ 故郷	短歌	湖水	働く	毛筆	空	うさぎ	さ		
しらゆき	白雪紅梅	事始め	野原	福笑い	大会	へいわ	ゆめ		
太陽系 の星	観察	発展	クレヨン	切手	金づち	ミルク	な		
たけうま	三寒四温	氷点下	最初	とりの声	土星	きもの	おに		

9月号の硬筆課題 ※硬筆課題は、翌月課題のみ掲載しております。

幼・小1

は	と
な	も
し	だ
ま	ち
し	と
よ	、
う	

小2

て	赤
き	と
ま	白
ま	の
し	糸
た	を
。	買
	っ

小3

の	夜
光	空
が	に
と	か
て	が
も	やく
きれ	く
い	星

小4

地	日
下	本
の	は
マ	活
グ	火
マ	山
の	が
活	多
動	く
が	

小5

課	い
題	ち
や	ば
発	ん
表	う
の	ま
内	く
容	ま
を	と
	め

小6

大	て
規	ふ
模	だ
な	ん
災	か
害	ら
に	備
対	え
し	て

中学生

漢	点
字	や
を	線
書	を
く	「
時	画
、	」
ひ	と
と	筆
筆	で
書	け
け	る

したものを「画数」という。

書写を知り 学び楽しむ



広瀬舟雲先生

講師の広瀬舟雲先生は、武蔵野大学教育学部教育学科・教授、全国大学書写書道教育学会副理事長、書道芸術院展常任総務です。著書に「刻された書と石の記憶」、共著に「国語科書写の理論と実践」などがあります。

第65回 「ソフト下敷き」の効用―硬筆作品をキレイに仕上げるコツ

書写で硬筆というと、代表的な筆記用具はエンピツです。エンピツは、黒鉛と粘土を練って作ったものということは前に述べましたが、紙に書くときエンピツの芯先が筆圧によって紙面上で擦れ、黒く少し掠れたような線条になります。水性のサインペンやボールペンで書くとき、字形は別として、教科書に記された線とほぼ同じような線質で書くことができるのに、エンピツで書いた場合には、どうしても教科書に印刷された文字のように、くっきりとした線質の文字が書けないのです。「どうしたら、こんなにキレイな線が引けるのだろう。」と、かつては不思議に思っていました。ある日、検定済教科書を揮毫しておられるベテランの先生にお会いした時、「どのようにして書くか、教科書のよいなキレイでくっきりとした線がエンピツで書けるのでしょいか」と秘訣をお尋ねすると、「『ソフト下敷き』を敷いて書くといいよ」と教えてくださいました。当初、私は、平らな机の上に紙をのせて書いていました。机の上でも、線の太細が少しなら出せないことはないのですが、力の入れ加減が難しく、線が少し揺れたり、ゆがんだりするのです。机の上に紙を三枚ぐらい重ね、その上に用紙をのせて書くとき筆跡が少しやわらかくなるためか、線の方もある程度は良くなるのですが、完璧とまではいきません。さっそく教わったように「ソフト下敷き」を文具店で探して買ってみました。その効果は、先が紙面にほどよく、くい込むというか、吸い付くように、エンピツの芯先が紙面に包み込まれるような感じがして線がくっきりと引け、かつ芯先やペン先が滑ったような線の揺れが生じ

ません。線の太細や毛筆的な始筆・終筆などの味わいも少し慣れると、より自在に出せまともて優れたものだと思います。

ソフト下敷きの材質は、PVC（ポリ塩化ビニル）という合成樹脂です。軟質でやわらかく丸めたりできるところが特徴です。ソフト下敷きは、このようにシャープで濃くキレイな線を書くことができることが最大の利点ですが、やわらかい上で書くため、用紙の表面や裏面に凹凸が出るので、間違えたとき消しゴムを用いると、消し跡が残ったりという短所があります。要するに間違えないように慎重に書きあげると最大の効果が出るというものです。

今年五月号の『書道芸術学生版』47ページ「編集余録」をお読みいただけましたか。本誌の硬筆手本を書いておられる先生方も「やわらかい下敷き」、つまりこの「ソフト下敷き」を工夫して用いておられることが記されています。筆記具と、ソフト下敷きをうまく組み合わせると硬筆の技術力向上につながります。ぜひ試してみてください。（つづく）

◀左側は机上で、右側は「ソフト下敷き」を使用

一千万
一千万

今月のホープ



中三 川口裕子 (白鷺支部)

どっしりと豊かな表情で、点画もしっかり安定した力作です。筆使いも力強く自然で、名前も立派です。



小五 江畑侑奈 (正華書支部)

一面毎に気持ちを込め丁寧に書いています。始筆終筆ハネハライも美しい整齊の書です。名前もすっきり書けました。

支那名	春華	像前に植えました。	ただいたので校庭の銅	貴重なきを五株い
段・級				
学年	六			
氏名	三ヶ田葵			

小六 三ヶ田 葵 (春華支部)

筆力強く、一字一字を確実に書き調和がとれた堂々の作です。安定感抜群で申し分のない見ごたえある作品です。

支那名	あび	ろのバスで十九ふん	となり町へは青い
段・級			
学年	二		
名前	岩上なつ		

小二 岩上夏乃 (若美支部)

一杯に太く芯の通った力強い線です。字形も正しく書き一段と作品を引き立て、立派な作品となりました。

第76回書道芸術院展併催

第74回 全国学生書道展作品募集規定（抜粋）

会 期 令和5年2月5日(日)～2月11日(土・祝) 9:30～17:30

※2月6日(月)休館日 (入場は30分前まで)

ただし、2月11日は14:00まで(入場は30分前まで)

会 場 東京都美術館(東京都台東区上野公園)

参加資格 第1部 幼児・小学生

第2部 中学生

第3部 高校生

第4部 大学生・専門学校生

(前回までの大賞受賞者は、同一部門内(例 第1部小学生部の内)においては招待出品とします。出品料は無料)

部 門 ① 半紙部門(たて34cm よこ25cm)

② 半切1/2部門(70cm×35cm)

(どちらの部門にも出品できます。)

	半紙部門	半切1/2部門
出品点数	<ul style="list-style-type: none"> 一人何点でも出品できます。 団体、個人とも10点以上で参加できます。 	<ul style="list-style-type: none"> 一人3点まで出品できます。 団体、個人とも1点以上で参加できます。
	※半紙と半切1/2のどちらかが規定数に達していれば出品できます。	
出品料	・1点 500円	・1点 1000円 (一人3点まで)
募集作品	<ol style="list-style-type: none"> 書写、書道作品、字句は自由 毛筆、硬筆など表現自由。 幼小中学生は<u>学年氏名を本人が書く。</u> 高校、大学生は落款の体裁を整える。 	<ol style="list-style-type: none"> 幼児・小・中学生は別紙規定課題または自由課題 自由課題…2文字、学年で使用するもの。 高校、大学生は課題自由(創作または臨書) 幼小中学生は<u>学年氏名を本人が書く。</u> 高校、大学生は落款の体裁を整える。
作品大きさ	<ul style="list-style-type: none"> 普通の半紙版以内(たて長使用) (たて34cm よこ25cm以内) (この大きさ以内の小さいものは半紙に糊付) 	<ul style="list-style-type: none"> 小画箋半切1/2以内(70cm×35cm) 幼児・小・中学生は縦長使用に限る 高校・大学生は縦横自由(創作臨書自由) (この大きさ以内のものは半切1/2に糊付)
出品要領	<ol style="list-style-type: none"> 同一人の作品は左上をゼムクリップ止め 作品の表に黒鉛筆で下記の①から⑤を記入 ①校名 ②学年 ③名前 (①～③は内申上位1割について記入) ④団体番号 ⑤作品番号 <p>※多数出品の場合も1枚ごとに全て記入 ※団体番号は出品予約申し込みにより通知。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 同一人の作品は左上をゼムクリップ止め 作品の表に黒鉛筆で下記の①から⑤を記入 ①校名 ②学年 ③名前 (①～③は内申上位1割について記入) ④団体番号 ⑤作品番号 <p>※3点出品の場合も1枚ごとに記入 ※団体番号は出品予約申し込みにより通知。</p>

作品締切・搬入 日 時 令和4年(2022年)10月25日(火)

場 所 〒101-0031

東京都千代田区東神田1-16-7 東神田プラザビル3階
書道芸術院内 全国学生書道展事務局

「全国学生書道展指導者作品展示」

児童、生徒と同じ半紙サイズで、現代書の多様な表現、書の楽しさ幅広さを皆様にご覧いただいております。書道芸術院関係役員、学生展指導者、書塾指導者の皆様の積極的なご出品をお願いします。

• 出品資格

- 本展出品指導者
- 「書道芸術学生版」支部指導者
- 書道芸術院審査会員

• 会 期

- 令和5年2月5日(日)～2月11日(土・祝)

• 会 場

- 第74回全国学生書道展会場
(東京都美術館)

• 作品寸法

- 半紙額内自由
(額内寸 50 × 38 cm 以内)
(タテ・ヨコ自由)

※本紙寸法はすこし小さくして下さい。

- マクリのまま出品

(本院で一括表装依頼)

• 出 品 料

- 15,000 円

(1人1点、表装料・返送料含む)

• 出品手続き

- 出品要項、出品票等を出品資格者へ送付する。
- 必要な方はご請求ください。

• 出品締切

- 令和4年10月25日(火)

(学生展作品と同じ)

- 詳しくは別紙要項をご覧ください。

◎硬筆用紙は、学年別に4種類あります。

- ① 幼・1年生用 ③ 4・5・6年生用
- ② 2・3年生用 ④ 中学生用

料 金 表 (送料含む)

硬筆用紙9冊以下 (1冊100円+送料)					
冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額
1	245 円	4	615 円	7	1,000 円
2	405 円	5	800 円	8	1,100 円
3	515 円	6	900 円	9	1,250 円
10冊以上のご注文は、送料無料。					

前納でお申込みください。
ご注文は、専用の払込取扱票にて、
払込取扱票をお持ちでない方は事務所
へご連絡ください。

硬筆用紙ご購入のご案内

幼・1年

ま
のだえみこ

ふえ
小一 しみずりな

2年

やさ
小二 田中花

おん
小二 やちろみく

3年

月見
小三 田中洋二

光る
小三 千田明

4年

平行
小四 大田結奈

虫のえ
小四 坂本奈月

5年

馬車
小五 中山公

読む
小五 三上洋子

6年

美術
小六 川田真美

のくり
小六 秋山みのり

中学

遣唐使
中一 田中里美

無我夢中
中二 田中小奈

平安の三筆
中三 山田太郎

くせいのな
中三 山田りよ

編集余録

○春季昇段級試験の最優秀作品、併せて
特待生に合格された方を掲載いたしました。

おめでとうございました。

○審査長の辻元大雲先生より春季昇段級
試験の総評を頂きました。良く読んで今後

の学習の参考にしてください。継続は力な

り…といたします。お稽古を続けていると個人

差はあるかもしれませんが、必ず成果が出

てくると思います。

○全国学生書道展の作品募集規定（抜粋）

を掲載いたしました。規定をよくお読みくだ

さい。力作をお待ちしております。

○6月6日、関東甲信に梅雨入りしたと発

表がありました。雨に濡れた紫陽花が色鮮

やかで綺麗です。傘をさしての登下校は、周

りが見にくかったりしますので気をつけてく

ださい。

（菜扇）